

パーソナルファイナンス学会 第 23 回全国大会対面開催のご案内

パーソナルファイナンス学会第 23 回全国大会を下記のとおり対面開催いたします。
皆様のご参加をお待ちしております。

統一論題 「パーソナルファイナンスを巡る技術革新、 そして高まる犯罪対策と金銭教育の必要性」

1. 日時 2024 年 2 月 24 日 (土) 10 : 00-17 : 15 (懇親会 17 : 30~19 : 30)
2. 会場
報告・講演
会員総会
懇親会
拓殖大学 文京キャンパス (E 棟 : E608 教室)
茗溪館「嘉ノ雅」(KANOBİ)
3. 申し込み方法
学会 WEB サイト「全国大会情報」に記載の URL ↓ から、お申込
(2 月 19 日 23 : 59 迄) ください。
<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/takudai/meeting/>

会員種別	大会参加費 (昼食費・懇親会参加費含む)	※同封の払込取扱票で お振込みください。 振込期限 :
個人・院生会員	3,000 円	2024 年 2 月 19 日(月)
賛助 (法人) 会員	4 名まで無料 (5 名以上は 1 人 3,000 円)	
非会員 (但し、会員の紹介が必要)	10,000 円	

<統一論題趣旨>

金融と情報の融合が進む現象を捉えて、海外ではフィンテックと呼ばれる企業集団が革新的な技術と取組みで金融市場を席捲してきました。確かに日本でも資金決済の分野でペイペイに代表される先進的な金融サービスが定着しつつあります。

しかし、日本におけるパーソナルファイナンスを巡る分野では、時代にそぐわない規制故に、革新的な進化は見られないと言っても良いでしょう。ヨーロッパ諸国では、事業者金融の分野、特に零細企業に対して、貸付型クラウドファンディングが伝統的な金融機関を凌駕しつつあります。一方で、日本ではマスコミによると、二社間ファクタリングを提供する業者がフィンテック企業として紹介されますが、海外事例とは異質性を有します。

さらに、消費者金融の分野においては深刻な問題が顕在化しつつあると言えます。この背景として、パーソナルファイナンスを巡るカウンセリングや金融教育の制度的な不備を挙げることができるでしょう。今日、様々な詐欺集団が金融知識の未熟な若者をターゲットに銀行カードローンや消費者金融へ誘導しながら資金を収奪したり、ヤミ金融が違法な金融に頼らざるを得ない人々に融資した上で回収できない場合は闇バイトを斡旋したりする、などの巧妙な事件が増えています。

そこで、本年度のパーソナルファイナンス学会においては、「パーソナルファイナンスを巡る技術革新、そして高まる犯罪対策と金銭教育の必要性」という統一論題で、広く研究者の間において有意義な議論を深めていきたいです。
(第 23 回全国大会実行委員長 堂下 浩)

パーソナルファイナンス学会第 23 回全国大会プログラム

2024 年 2 月 24 日(土) 会場：拓殖大学 文京キャンパス (E 棟：E608 教室)	
10:00-10:05	開催のご挨拶 坂野友昭 (早稲田大学)
10:05-10:10	実行委員長よりご挨拶 堂下 浩 (東京情報大学)
10:10-10:50 (40 分)	(1) 自由論題「 起業の阻害要因とナッジ～教育の現場から 」 中西孝平 (鹿児島国際大学) コメントータ：竹之内秀行(上智大学)
10:55-11:35 (40 分)	(2) 自由論題「 SMBC グループ金融経済教育セミナーについて (事例報告) 」 原田真知子 (SMBC コンシューマーファイナンス 新宿お客様サービスプラザ) コメントータ：大谷和海(関西大学高等部)
11:40-12:10 (30 分)	(3) 特別講演「 金融リテラシー向上コンソーシアムについて 」 倉中 伸 (日本貸金業協会会長) 司会：大東和武司(広島市立大学名誉教授)
12:10-12:30	会員総会 進行：会長 坂野友昭 (早稲田大学) 学会賞授賞式 学会賞委員長代理 桑名義晴 (桜美林大学名誉教授) 名誉会員紹介
昼食 (会員控室：E607 教室)	
13:20-14:00 (40 分)	(4) 統一論題「 クレジットカードを使った違法な決済と不正な送金事例と対策の方向性 」吉元利行 (現代ビジネス法研究所) コメントータ：浅見 淳(月刊『消費者信用』編集部)
14:05-14:45 (40 分)	(5) 統一論題「 脳科学を活用した若年層の金融詐欺被害防止に向けて 」 寺尾 隆 (福井大学)、西下 慧 (株式会社日本総合研究所)、楠富智太 (VIE 株式会社)、茨木拓也 (VIE 株式会社兼株式会社 NTT データ経営研究所)、村越まひる (株式会社 NTT データ経営研究所)、竹本拓治 (福井大学) コメントータ：樋口大輔(東京情報大学)
14:50-15:30 (40 分)	(6) 統一論題「 給与ファクタリング以降におけるヤミ金融の犯罪スキームに関する研究 」堂下 浩 (東京情報大学) コメントータ：坂野友昭(早稲田大学)
15:35-16:35 (60 分)	(7) 統一論題「 金融犯罪の現状 ～時代と共に変遷するヤミ金融業者の手口 」 小野寺智成 (警察庁生活安全局 生活経済対策管理官付 経済第三係) 司会：堂下 浩 (東京情報大学)
16:40-17:10 (30 分)	(8) 特別講演「 パーソナルファイナンスを巡る法制度の課題と展望 」上田 勇 (参議院議員、公明党・政務調査会長代理) 司会：堂下 浩 (東京情報大学)
17:10-17:15	閉会の挨拶 竹本拓治 (福井大学)
17:30-19:30	懇親会 茗溪館「嘉ノ雅」 (KANOBİ)

(敬称略)

【開催校】拓殖大学 大会サポート 佐藤 幸志

【お申込・参加費お振込についてのお問合せ】パーソナルファイナンス学会 リエゾンオフィス

【業務委託先】(株)国際ビジネス研究センター 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 518 司ビル 3F

Tel: 03-5273-0473 Fax: 03-3203-5964 japf@ibi-japan.co.jp